

**【表紙】**

**【提出書類】** 臨時報告書

**【提出先】** 近畿財務局長

**【提出日】** 平成28年6月28日

**【会社名】** サノヤスホールディングス株式会社

**【英訳名】** Sanoyas Holdings Corporation

**【代表者の役職氏名】** 代表取締役社長 上田 孝

**【本店の所在の場所】** 大阪市北区中之島三丁目3番23号

**【電話番号】** 大阪(06)4803-6161(代表)

**【事務連絡者氏名】** 取締役専務執行役員 北川 治

**【最寄りの連絡場所】** 大阪市北区中之島三丁目3番23号

**【電話番号】** 大阪(06)4803-6161(代表)

**【事務連絡者氏名】** 取締役専務執行役員 北川 治

**【縦覧に供する場所】** 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 1【提出理由】

当社は、平成28年6月23日の定時株主総会において、決議事項が決議されましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2の規定に基づき、本報告書を提出するものであります。

## 2【報告内容】

### (1) 株主総会が開催された年月日

平成28年6月23日

### (2) 決議事項の内容

#### 第1号議案 剰余金処分の件

(イ) 株主に対する剰余金の配当に関する事項及びその総額

1株につき金5円 総額162,887,550円

(ロ) 効力発生日

平成28年6月24日

#### 第2号議案 取締役12名選任の件

落合 諒、上田 孝、衛藤博司、山本周平、北川 治、倉持貴好、前野嘉孝、松本裕之、小島孝夫、渡邊義則、谷口哲郎、森 薫生を取締役に選任するものであります。

#### 第3号議案 取締役に対するストックオプションとしての新株予約権に関する報酬等の額及び具体的な内容決定の件

平成24年6月26日開催の当社第1期定時株主総会においてご承認いただいている年額300百万円以内とする報酬等の額の範囲内で、取締役（社外取締役を除く）に対し、ストックオプションとしての新株予約権を割り当てること及びストックオプションとしての新株予約権の具体的な内容について決定するものであります。

### (3) 決議事項に対する賛成、反対及び棄権の意思の表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件並びに当該決議の結果

決議事項	賛成数 (個)	反対数 (個)	棄権数 (個)	可決要件	決議の結果及び 賛成(反対)割合 (%)
第1号議案 剰余金処分の件	246,780	950	0	(注)1	可決 (注)2 (97.24%)
第2号議案 取締役12名選任の件				(注)1	(注)2
落合 諒	244,588	3,142	0		可決 (96.38%)
上田 孝	244,632	3,098	0		可決 (96.39%)
衛藤博司	245,249	2,481	0		可決 (96.64%)
山本周平	245,821	1,909	0		可決 (96.86%)
北川 治	245,815	1,915	0		可決 (96.86%)
倉持貴好	245,815	1,915	0		可決 (96.86%)
前野嘉孝	245,821	1,909	0		可決 (96.86%)
松本裕之	245,821	1,909	0		可決 (96.86%)
小島孝夫	245,813	1,917	0		可決 (96.86%)
渡邊義則	245,823	1,907	0		可決 (96.86%)
谷口哲郎	244,955	2,775	0		可決 (96.52%)
森 薫生	245,818	1,912	0		可決 (96.86%)
第3号議案 取締役に対するス tockオプションと しての新株予約権に 関する報酬等の額及 び具体的な内容決定 の件	245,720	2,010	0	(注)1	可決 (注)2 (96.82%)

(注)1. 各決議事項が可決されるための要件は次のとおりであります。

第1号議案は、出席した株主の議決権の過半数の賛成であります。

第2号議案は、議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、出席した当該株主の議決権の過半数の賛成であります。

第3号議案は、出席した株主の議決権の過半数の賛成であります。

2. 賛成の割合の計算方法は次のとおりであります。

本株主総会に出席した株主の議決権の数（本総会前日までの事前行使分及び当日出席のすべての株主分）に対する、事前行使分及び当日出席の株主のうち、各議案の賛否に関して賛成が確認できた議決権の数の割合であります。

(4) 株主総会に出席した株主の議決権の数の一部を加算しなかった理由

本総会前日までの事前行使分及び当日出席の一部の株主のうち賛否に関して確認できたものを合計したことにより、決議事項の可決又は否決が明らかになったため、本総会当日出席の株主のうち、賛成、反対及び棄権の確認ができていない議決権数は加算しておりません。